

## 2023 年度 JOCA-Nara 11 月定例会 議事録

「奈良一刀彫のごとく、大胆かつ繊細にそして美しい活動を追求します。」

日時：11 月 25 日（土）18 時 30 分～20 時 20 分

場所：Zoom のみ

参加者：菊田・柁井・吉原・黒田昌・黒田和・荏原（活動報告）  
稲川（協力隊ナビ参加）

### 議題

1. 協力隊ナビ
2. 奈良市立看護専門学校講師依頼について
3. 秋募集説明会結果
4. 国際文化交流について

### 要旨

#### 1. 協力隊ナビ（質問への回答）

- ・志望動機は異文化に触れたいという気持ちが強い。そのような動機でも良いのか…協力隊はボランティアで、第一に現地の中に入り対日関係を良くしていくことが重要と聞いている。その先に国際協力があると思う。また、自分のスキルの活かし方をいかに面接で伝えるかも大切になる。
- ・商業の応募は少なく 2～3 名である…商業にこだわらなければコミュニティやマーケティングなど多くあると思う
- ・手に職を持っていないければ難しいか…専門性が無いところにエントリーすることや、資格の内容で大学卒など該当するもので自分にできそうな職種を選ぶことができる
- ・健康面について、2 年前から緑内障の初期症状で点眼が必要だと難しいか。  
処方を持って参加できるのであれば問題はない、ただし、現地の病院は期待できないと思っていた方がよい。
- ・覚悟が必要か…災害時にコンタクトが手に入らないと思いレーシック術を受けた  
訓練センターで鍛えられる部分もある  
語学は、訓練所と現地で現地語を学ぶ期間もある。
- ・一度落ちたらだめなのか…自分の経験と開拓していく行動が大切だと思う。何度もチャレンジする人は多い。ただし、落ちる理由は健康のことが多い印象。
- ・現地で活動資金は十分なのか…首都は物価が高いが地方はお金を使うことが少ないため貯金ができる

#### 2. 奈良市立看護専門学校講師依頼について

奈良市にある学校に直接対面形式で 90 分程度の活動紹介や国際看護、災害看護の実際をお話する講師を探している。JOCA の出前講師として以前は実施していたが、現在、学校独自で講師を探している現状がある。

→JOCA-Nara 活動の一環として柁井、黒田和は実施可能。以前出前講師をされていた中井さんにも連絡をさせていただき協力が可能かを確認させていただく。

### 3. 秋募集説明会の結果について

奈良 11 月 12 日（菊田）：

参加者女性 3 名に対し、カメルーン、モンゴル、ソロモン、グアマテラの OV が説明を行った。

天理 11 月 19 日（菊田）：

約 50 名に資料配布できた。1 名は、男性看護師が参加可能か聞きに来られ、是非参加をおすすめした。もう 1 名は、協力隊は専門性が無ければ参加できないと考えていたため、別のボランティアに応募し結果を待っている。いずれ参加した意向あり。他簡単な質問者が 2 名であった。

### 4. 国際文化交流について

- ・郡山中学校学の田中校長、相生先生へ内容の詳細について説明を行った。  
非常に興味を持っていただき、前向きに話を進めていただけるとのこと。  
文化祭の時期に合わせるのではなく、別の機会を設けて実施するご提案も頂いた。
- ・菊田さんより、息子さんご夫妻は帰国されたら 2～3 か月滞在している。3 か月 前に日程がわかれば大丈夫とのこと。共同事業費で申請していくこととする。
- ・募集説明会で、広陵中学校でもその話を進めたいと興味を持っていただいている。返答等あれば対応を検討していく。

### 次回の定例会

日時：12/23（土）16 時～定例会、18 時～懇親会（新大宮）

方法：会場（奈良市中部公民館）及び Zoom のハイブリッドで実施